

**SNS に関する意識調査**

**Facebook ユーザー登録率が 3 割に迫る**

**各種 SNS の魅力: Facebook は「海外」、Twitter は「リアルタイム」**

マーケティングリサーチを行う株式会社メディアインタラクティブ（所在地：東京都渋谷区）では、世の中の動向をいち早く把握するために、独自で調査を行っております。今回、2011 年 11 月 14 日～16 日の 3 日間に、全国の 10 歳～59 歳の男女 500 名を対象に「SNS に関する意識調査」をテーマにした、インターネットリサーチを実施いたしました。

スマートフォンの台頭により、近年脚光を浴びてきた、Facebook や Twitter などのアメリカ発 SNS ですが、国産 SNS としての mixi と、新規参入で注目を集める Google+ について、認知率、ユーザー動向、その魅力などについて調査いたしました。

**【調査概要】**

1. 調査の方法：株式会社メディアインタラクティブの運営するアンケートサイト「アイリサーチ」のシステムを利用した WEB アンケート方式で実施
2. 調査の対象：全国の 10 歳～59 歳の男女
3. 有効回答数：500 名
4. 調査実施日：2011 年 11 月 14 日(月)～11 月 16 日(水)

**【調査結果概要】**

**【1】 Facebook ユーザー登録率が 3 割**

各種サービスの中で、登録と認知の有無について尋ねたところ、mixi と Twitter がほぼ拮抗する結果となり、次いで Facebook が続く形となりました。Google+ はまだまだ認知が低いものの、サービス開始が 6 月だったことを考えると、半数の認知を獲得していることはひとまず成功と言えるのではないのでしょうか。

**【2】 各種 SNS の利用頻度、Facebook、Google+ の両 SNS はライトユーザー率が高い**

各種 SNS の利用頻度の調査では、毎日使うアクティブユーザーの比率は大きな差が無かったものの、Facebook、Google+ の両 SNS では週 1 や、月一でチェックをしている、ライトユーザー率が高いということがわかりました。更新率が低いユーザーがまだ多いことが推察されます。年齢層の高さも影響しているのではないのでしょうか。また一方で mixi、Google+ のユーザー離れが進んでいることが明らかになりました。3 割近いユーザーが離脱しており、新規参入でユーザー数も少ない Google+ にとっては大きな課題と言えるでしょう。

**【3】 SNS の魅力 Facebook は「海外」、Twitter は「リアルタイム」**

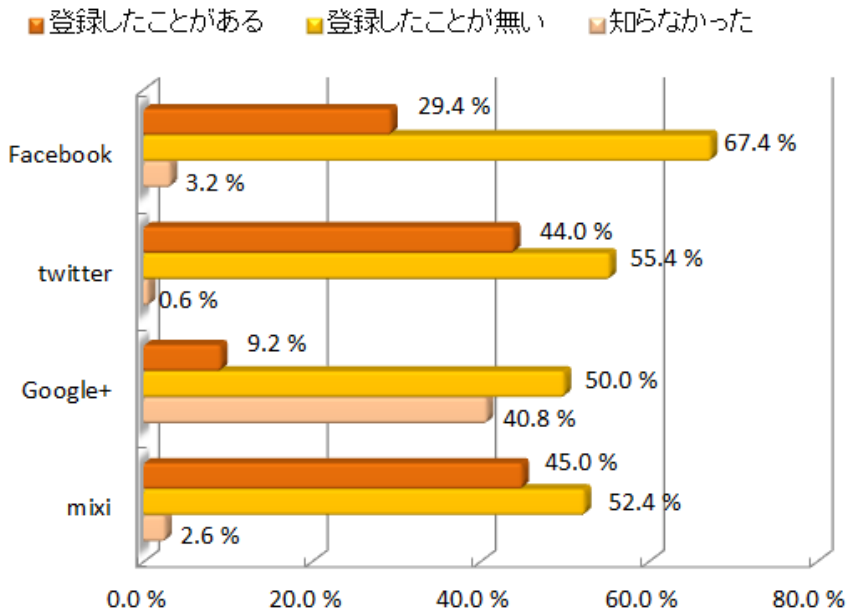
各種 SNS に登録した理由と、その魅力について伺ったところで特徴的だったことは、Facebook は米国発であることからやはり海外の友達との交流を挙げる方が多く見受けられました。Twitter は震災時に活躍したリアルタイムな情報収集ツールとしての魅力が浸透している様子です。mixi は登録ユーザー数の多さからもうかがえるように、友達との交流のツールとしての魅力がダントツで挙げられました。Google+ については、あまり目立った評価の片寄り無く、まだ多くの方が魅力をつかみかねているように思われました。

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・

メディアインタラクティブ広報事務局 担当：小林

E-mail : pr@i-research.jp

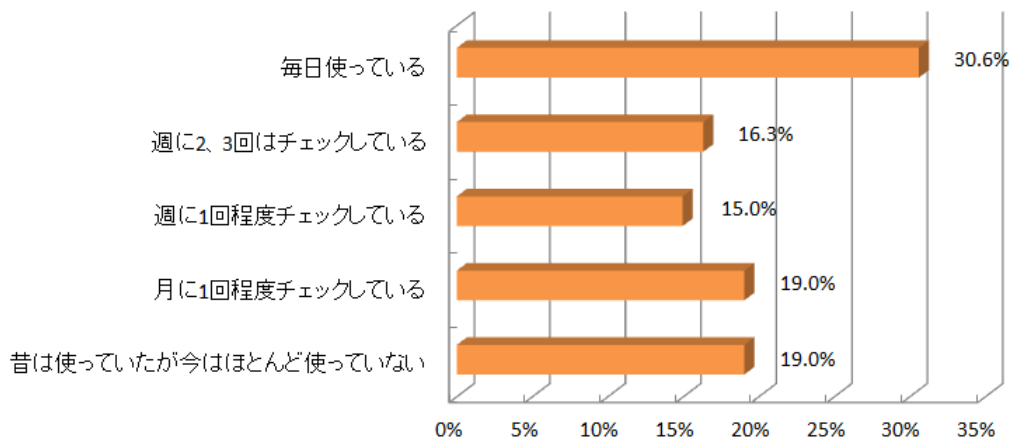
**Q. 各種 SNS に登録したことがありますか。(N=500)**



各種サービスの中で、登録と認知の有無について尋ねたところ、mixi と Twitter がほぼ拮抗する結果となり、次いで Facebook が続く形となりました。Google+はまだまだ認知が低いものの、サービス開始が6月だったことを考えると、半数の認知を獲得していることはひとまず成功と言えるのではないのでしょうか。

また、やはり年代が若い方が登録率、認知ともに高い傾向がありましたが、特徴的なところでは、20代が圧倒的に mixi の登録率が高く、80%近い割合となっていることや、50代の Twitter、Facebook の認知、登録率が10代と同程度と比較的高い結果となったことが挙げられます。

**Q. Facebook について、ご利用頻度をお答えください。(N=147)**

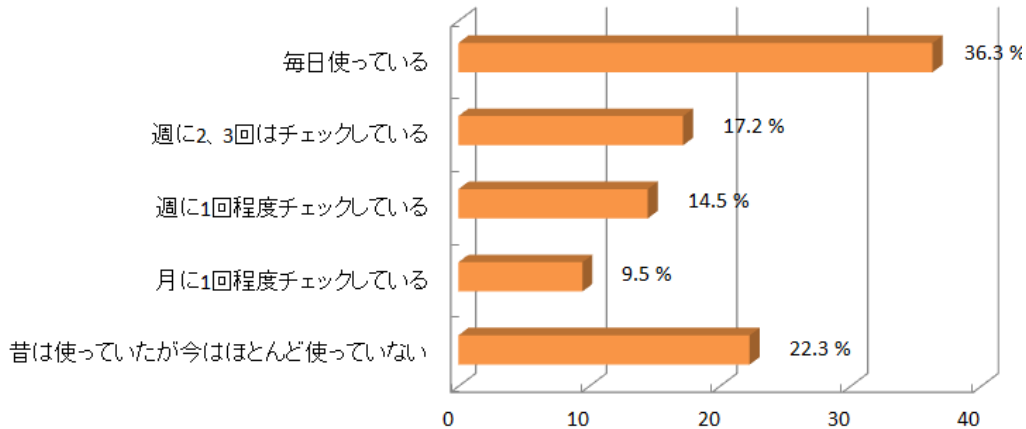


## PRESS RELEASE

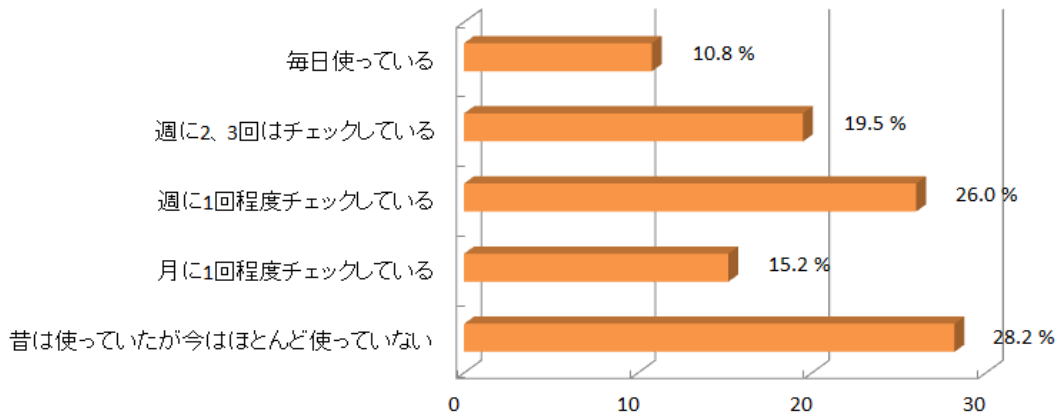


2011. 11. 29

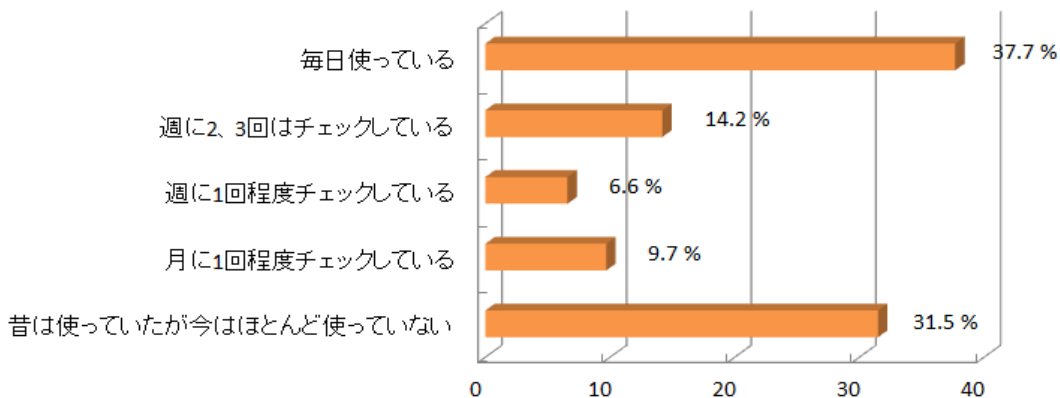
Q. Twitterについて、ご利用頻度をお答えください。(N=220)



Q. Google+について、ご利用頻度をお答えください。(N=46)



Q. mixiについて、ご利用頻度をお答えください。(N=225)



各種 SNS の利用頻度の調査では、毎日使うアクティブユーザーの比率は大きな差が無かったものの、Facebook、Google+の両 SNS では週 1 や、月一でチェックをしている、ライトユーザー率が高いということがわかりました。更新率が低いユーザーがまだ多いことが推察されます。年齢層の高さも影響しているのではないのでしょうか。また一方で mixi、Google+のユーザー離れが進んでいることが明らかになりました。3 割近いユーザーが離脱しており、新規参入でユーザー数も少ない Google+にとっては大きな課題と言えるでしょう。

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・

メディアインタラクティブ広報事務局 担当：小林

E-mail : pr@i-research.jp

## PRESS RELEASE



2011. 11. 29

Q. 各種 SNS に登録した理由は何ですか。

1位		2位		3位	
普段遊んでいる友達との交流	30.6%	普段会えない友達との交流	27.9%	海外の友達との交流	23.8%
普段遊んでいる友達との交流	28.6%	同じ趣味を持った人を探す	28.2%	流行っていたから	17.7%
特に理由はない	21.7%	同じ趣味を持った人を探す	17.4%	流行っていたから	17.4%
普段遊んでいる友達との交流	50.2%	普段会えない友達との交流	33.3%	同じ趣味を持った人を探す	27.1%

※上から Facebook、twitter、Google+、mixi の順

Q. 各種 SNS の魅力は何ですか。

1位		2位		3位	
みんながやっている	31.3%	友達の近況が知れる	25.2%	海外の友達との交流	21.8%
リアルタイムな情報が得られる	36.8%	暇つぶし	35.9%	みんながやっている	34.1%
有益な情報が得られる	21.7%	コンテンツが面白い	19.6%	みんながやっている	19.6%
友達の近況が知れる	40.4%	みんながやっている	36.4%	暇つぶし	31.1%

※上から Facebook、twitter、Google+、mixi の順

各種 SNS に登録した理由と、その魅力について伺ったところで特徴的だったことは、Facebook は米国発であることからやはり海外の友達との交流を挙げる方が多く見受けられました。Twitter は震災時に活躍したリアルタイムな情報収集ツールとしての魅力が浸透している様子です。mixi は登録ユーザー数の多さからもうかがえるように、友達との交流のツールとしての魅力がダントツで挙げられました。Google+については、あまり目立った評価の片寄り無く、まだ多くの方が魅力をつかみかねているように思われました。

### 【引用・転載時のクレジット表記のお願い】

本リリースの引用・転載は、必ずクレジットを明記していただきますようお願い申し上げます。

<例> 「インターネット調査のメディアインタラクティブが実施した調査結果によると・・・」

### 【詳細資料無料ダウンロードのお知らせ】

弊社アイリサーチサイトにて本調査における詳細資料の無料ダウンロードサービスを行っております。

ご興味のある方は下記より、アクセスをお願いします。

■無料独自調査データダウンロードサービス

[http://www.i-research.jp/report\\_dl/list.html](http://www.i-research.jp/report_dl/list.html)

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社メディアインタラクティブ

広報事務局：小林

TEL 03-6826-5000 FAX 03-6419-8375

e-mail pr@i-research.jp <http://www.i-research.jp>

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 3-26-18 矢倉ビル 6F

・・・本件に関するお問い合わせ先・・・

メディアインタラクティブ広報事務局 担当：小林

E-mail：pr@i-research.jp